平成２９年度　第４１回　全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

f

戦　評　用　紙

男子・女子　　３回戦　・準々決勝　・準決勝　・決勝

会場　グリーンアリーナ神戸　　Ａコート

チーム名	総得点				総得点	チーム名
大阪体育大学浪商高等学校	33	15	―	26	46	県立氷見高等学校
		18	―	20		
			―			
			―			
			―			
			7mTC			

近畿ブロック１位の浪商と北信越ブロック１位の氷見の実力校同士の対戦。浪商のスローオフで試合開始。浪商が⑭番のシュートを決めると氷見も⑩番のシュートで同点に追いつき、その後も点の取り合いになり、中盤も一進一退の攻防が続く。浪商はエースの⑭番がシュートを決めると氷見も⑦番のロングシュートやエースの⑬番のシュートで点を取っていく。氷見が３連続得点を挙げ５点差がついた所で、浪商はタイムアウトをとる。浪商は流れを引き寄せることができず、氷見が４連続得点をするなど徐々に点差を広げていき、前半を 11 点差をつけて終了する。

後半開始すぐに氷見の⑬番と⑩番が８点目を決め、試合の主導権を渡さない。氷見の攻撃のスピードに浪商のＤＦがついていけてない、攻撃も氷見のＤＦに守られるなどなかなか浪商は点を取ることができない。中盤は一進一退の攻防になる。浪商は⑭番などが３連続得点を取り詰め寄ろうとするが、氷見は⑦番や⑩番や⑬番の３人が着実に点を取って差を広げていく。氷見が総合力で浪商を上回り、13 点差をつけて勝利する。氷見は 15 年ぶり３度目の決勝進出となる。

２０１８年　　3 月　　26 日

記載者氏名　山名　政夫